

# 1. 地区特性、交通バリアフリー化からみた主な課題

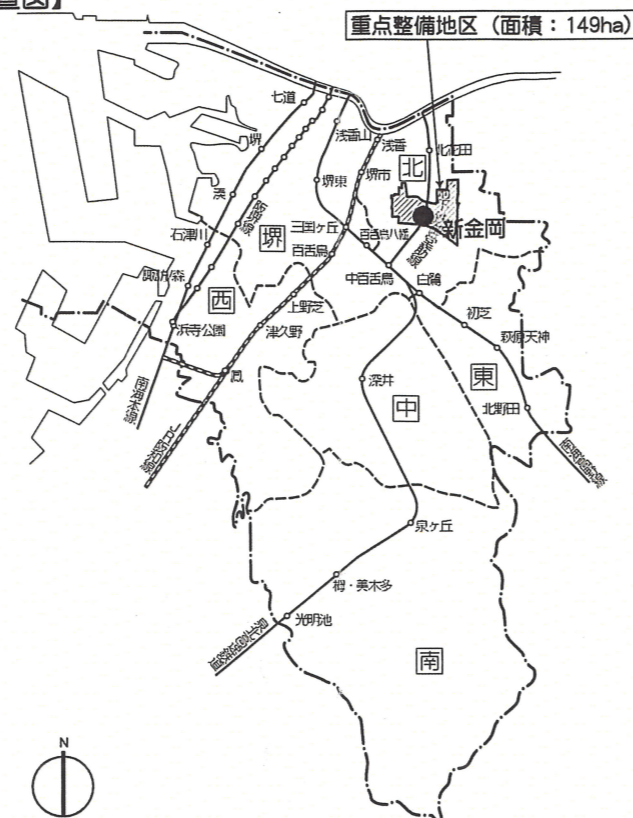
地区 地下鉄  
新金岡駅周辺地区

## 地区特性

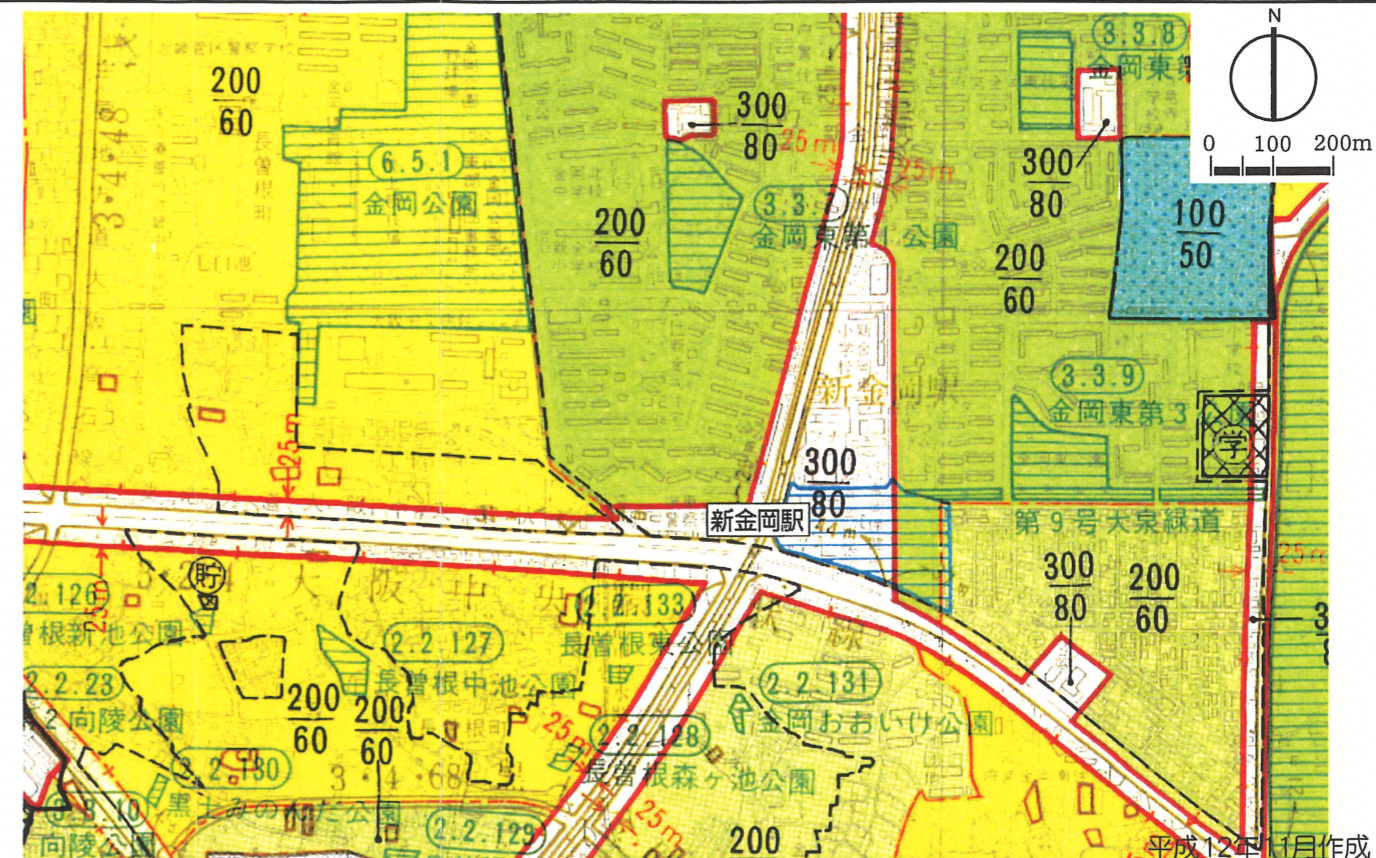
### 【データ】

- ① 1日平均乗降客数……………19,073人/日（実績）
- ② 高齢者利用者数……………2,244人/日（推定）  
身体障害者利用者数……………536人/日（推定）  
（注）高齢者利用者数 = 1日平均乗降客数(①) × 市平均高齢者率  
身体障害者利用者数 = 1日平均乗降客数(①) × 市平均身体障害者率
- ③ 駅前広場概要
  - ・面積……………3,388㎡
  - ・バスバース数……………3
  - ・タクシーバース数……………1

### 【位置図】



## 用途地域図



### 【地区特性】

- ・新金岡駅は、大阪市に直結する地下鉄御堂筋線の駅であり、堺市の北地域に位置し、北支所最寄駅となっている。
- ・新金岡駅周辺地区は、住宅地としての利用が主であり、付近には公園・高層住宅が立地し、駅の近辺は商業施設集積地となっている。
- ・駅は大泉公園や金岡公園の最寄駅であり、北図書館、北保健センターなどの公共公益施設が集積している。

### 【交通バリアフリー化からみた主な課題】

- 鉄道駅
  - ・駅構内にエレベーター、エスカレーターが整備済みであり、構外エレベーターが未整備である。
  - ・情報案内施設については、路線図などが見にくいなどの課題がある。
- 駅前広場
  - ・歩行空間の屋根は整備済みであるが、使いやすいベンチ、分かりやすい情報提供装置の再整備の検討が必要である。
- 道路
  - ・地区内の道路は、幹線道路における歩道整備、大規模な住宅地開発に伴う緑道が整備済みであり、全般的に歩きやすい歩行空間が整備されている。
  - ・一部区間で段差、横断勾配の改善の検討が必要である。
  - ・店舗前での不法駐輪車両などが通行の妨げとなっている。
- 信号・交差点
  - ・特定経路における音響信号設置・改良、幅の広い交差点での視覚障害者の横断の安全性の確保の検討が必要である。

## 建物用途現況図

